## 平成23年度事業シート(概要説明書)《※平成22年度実施事業》

	事務事業	<b>美名</b>	災害	対策設備整	備事業	ŧ					担当	当部	消防ス	下部	
	会計区	分	一般:	会計			事業	類型	施設藝	整備系	担当	当課	防災詞	果	
	事業期	間	平月	成12年度以	前	~	平	成30:	年度じ	降	担当	当係	防災値	系	
	総合計画 分野別計	主目的	1	市民生活		4 防災			2	防災值	本制を	充実	する		
	画	副目的													
	予算区	分	款	9	項	1	目	ļ	5	大	4	4	中		1
	根拠法令・個	別計画	小牧	小牧市地域防災計画											
		1224	0	市が直接実	推·運	営		地域值	住民組	l織		一部	又は全	部委	託
事	実施•運 方法			指定管理・	外郭団	]体	名称:								
				NPO・そ	の他	1	名称:								
業	目的														
	(対象をど な状態にす		災害	時においてご	迅速に	避難所へ備	i蓄資	機材を	提供	できる。	ように	する。			
0	な <b>が</b> 思にす か)	<i>⊗</i> 00													
概															
要															
				備蓄倉庫(□ )を購入し、∮										レ・避	難用
	内容 (手段		H221	は、備蓄倉庫	톤(物置	量)を岩崎西	区に	基設	置し、	防災資	機材	E 1天 9 (エア <del>-</del>	る。 Fュー:	ブ式か	〈槽、
	受益者負	担	無	内容											

				単位	H21決算額	H22決算額	H23予算額
		直接	経費	千円	23,326	6,275	13,500
		正職員	従事者数	人	0.20	0.20	0.20
コ		正嶼貝	人件費	千円	1,073	1,073	1,073
	費用	その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00
ス		ての心戦員	人件費	千円	0	0	0
		費用	合計	千円	24,399	7,348	14,573
7		対前	年比	%		30.1	
		一般	財源	千円	3,837	7,348	14,573
	財源	国・県	支出金	千円	20,562	0	0
	•	その他	也財源	千円	0	0	0

		活動指標名	単位		H21	H22	H23
	活動指標	備蓄倉庫(コンテナ)		目標	3		2
				実績	7		
AUG		備蓄倉庫(物置)各区設置		目標	5	1	_
業				実績	5	1	
				目標			
				実績			
績		成果指標名	単位		H21	H22	H23
	成	成 情 情 情 情 情 情 情 情 情 情 情 情 情 情 情 情 情 情 情	基	目標	3		2
	果 指			実績	7		
	標		基	目標	5	1	_
				実績	5	1	

	事業目的の 達成状況	画どおり備蓄倉庫(物置)を岩崎西区に1基設置した。 神淡路大震災を契機に、避難所に各種備蓄品の整備を開始した。災害時におし 内各地域で備蓄資機材を迅速に提供できる体制が確立している。	ハて、
事業の自己評点	事業を廃止・ 休止したとき の影響	害が発生した場合、倒壊家屋から人命をいち早く救うことができるのは地域住民。初期の救助や避難所生活において迅速な防災体制を確立が果たせなければ 財産の保全が一層難しくなると思われる。	
価	判 定	A 市が実施(現状維持又は充実)	
(一次評価 )	判定理由	日本大震災の状況から、今後も益々の充実化は求められる。	
	今後の事業 の方向性 (今後の取組 み・改善計画 等)	害時となった場合、地域住民が取り扱うことが出来るよう、訓練を行い、周知を[ く。また、どのような資機材が地域にとって必要なのか、市内各地区で行われる おいてニーズの把握に努めていかなければならないと考える。	

=	判	定	Α	市が実施(現状維持又は充実)
次評価	判定	理由	一次評価の	)とおり